

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年1月31日

上場会社名 川崎設備工業株式会社  
 コード番号 1777 URL <http://kawasaki-sk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 廣江 勝志  
 (氏名) 黒井 光彦

TEL 052-221-7700

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,436	20.0	1,122	78.2	1,136	76.6	968	120.7
29年3月期第3四半期	14,535	7.9	629	19.7	643	19.7	439	39.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	80.97	—
29年3月期第3四半期	36.70	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
30年3月期第3四半期	16,493		7,044		42.7
29年3月期	17,150		6,154		35.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,044百万円 29年3月期 6,154百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	3.8	1,200	△23.4	1,210	△22.9	1,020	△6.6	85.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	12,000,000 株	29年3月期	12,000,000 株
30年3月期3Q	35,793 株	29年3月期	34,370 株
30年3月期3Q	11,965,088 株	29年3月期3Q	11,965,771 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外の経済情勢や政策に関する不確実性等が懸念されるものの、企業収益の改善や堅調な雇用・所得環境を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のなかで、当社は、社会に貢献し夢のある会社の実現に向け、黒字安定経営の継続を目指し、受注目標の達成等の施策を推進してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、受注高につきましては、一般ビル工事および産業施設工事の減少により157億17百万円(前年同期比16.4%減)となりました。完成工事高につきましては、一般ビル工事、産業施設工事および電気工事がすべて増加したことにより174億36百万円(前年同期比20.0%増)となりました。

損益面につきましては、完成工事高の増加および利益率の改善により、当第3四半期累計期間の経常利益は11億36百万円(前年同期比76.6%増)、四半期純利益は9億68百万円(前年同期比120.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の資産合計は、前事業年度末に比べ6億56百万円減少し、164億93百万円になりました。主な減少理由は、電子記録債権等が減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ15億47百万円減少し、94億48百万円となりました。主な減少理由は、工事未払金および短期借入金等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ8億90百万円増加し、70億44百万円となりました。主な増加理由は、四半期純利益の計上によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年10月31日の決算発表時に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,092,188	508,640
受取手形	549,994	718,280
電子記録債権	3,740,902	2,710,445
完成工事未収入金	7,255,038	6,895,785
未成工事支出金	447,827	764,461
その他	336,395	1,022,226
貸倒引当金	△123,200	△114,700
流動資産合計	13,299,146	12,505,141
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,517,805	1,458,300
土地	1,715,943	1,715,943
その他(純額)	102,939	150,507
有形固定資産合計	3,336,688	3,324,751
無形固定資産	165,388	298,993
投資その他の資産		
その他	411,851	422,063
貸倒引当金	△62,773	△57,573
投資その他の資産合計	349,078	364,489
固定資産合計	3,851,155	3,988,234
資産合計	17,150,301	16,493,375

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,900,231	2,010,357
電子記録債務	1,781,445	2,239,842
工事未払金	3,039,871	2,245,208
短期借入金	900,000	-
1年内返済予定の長期借入金	160,000	160,000
未払法人税等	422,917	-
未成工事受入金	250,578	509,124
賞与引当金	429,520	170,295
役員賞与引当金	33,584	-
完成工事補償引当金	26,739	29,919
工事損失引当金	184,199	127,019
環境対策引当金	-	46,000
その他	473,791	379,852
流動負債合計	9,602,878	7,917,618
固定負債		
長期借入金	340,000	340,000
退職給付引当金	921,898	984,663
その他	131,369	206,657
固定負債合計	1,393,267	1,531,321
負債合計	10,996,145	9,448,940
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,581,000	1,581,000
資本剰余金	395,250	395,250
利益剰余金	4,118,451	5,003,542
自己株式	△7,216	△7,886
株主資本合計	6,087,484	6,971,906
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	66,671	72,529
評価・換算差額等合計	66,671	72,529
純資産合計	6,154,156	7,044,435
負債純資産合計	17,150,301	16,493,375

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
完成工事高	14,535,135	17,436,673
完成工事原価	12,727,286	15,024,814
完成工事総利益	1,807,848	2,411,858
販売費及び一般管理費	1,178,372	1,289,847
営業利益	629,475	1,122,011
営業外収益		
受取配当金	5,479	4,771
不動産賃貸料	32,766	32,209
その他	5,087	2,597
営業外収益合計	43,334	39,578
営業外費用		
支払利息	1,908	2,128
不動産賃貸費用	16,498	18,541
その他	11,118	4,712
営業外費用合計	29,525	25,381
経常利益	643,284	1,136,208
特別損失		
事務所移転費用	-	6,851
環境対策引当金繰入額	-	46,000
特別損失合計	-	52,851
税引前四半期純利益	643,284	1,083,356
法人税等	204,195	114,505
四半期純利益	439,089	968,851

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。